

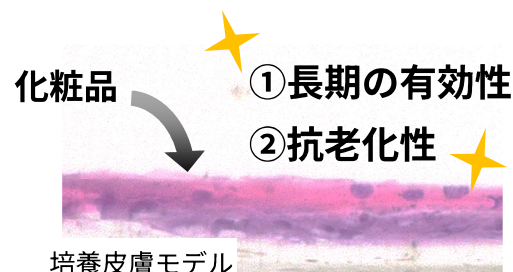
化粧品評価～細胞老化制御がひらく新しい試験～

細胞老化に注目した化粧品評価用培養系の構築

特開
2023-149142

アピールポイント

- ✓ 細胞を用いた化粧品有効性の評価
- ✓ 化粧品産業でのデータ取得に活用
- ✓ 長期の有効性や抗老化性の評価



技術の特徴

【①長期の有効性評価】

- ・生体内を模倣した培養基板を作製し培養
- ・細胞老化の進行抑制による長期培養の可能性

【②抗老化性評価】

- ・老化原因に応じた化粧品の抗老化性評価

企業へのご提案

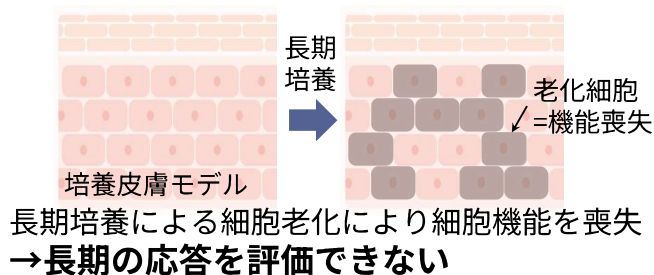
- ・長期培養できる皮膚モデルを開発したい方
- ・新しい化粧品試験系を開発したい方
- ・老化細胞を用いて有効性評価をしたい方

ご相談をお待ちしております

技術の概要

【①化粧品の長期の有効性評価】

- (課題)化粧品の長期の有効性評価は困難
→細胞老化を生じ、機能が喪失するため

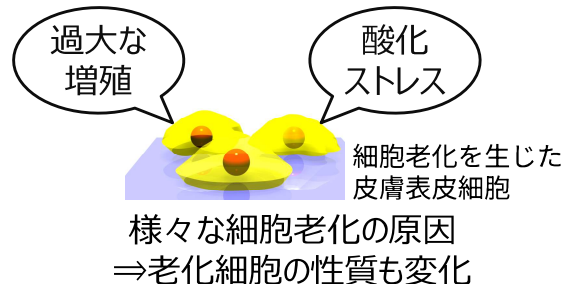


- 生体内を模倣した培養基板上を新たに開発
→本培養基板上で細胞老化の進行が抑制された

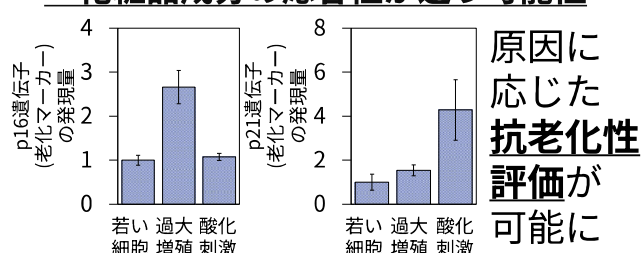


【②化粧品の抗老化性評価】

- 細胞老化の原因はいろいろ
=原因により老化細胞の性質が違う



- 原因により老化細胞の性質が異なる
→化粧品成分の応答性が違う可能性



【関連資料】

干場隆志, Biomater. Sci., 10, 23, 6828-6835 (2022)

本研究は科学研究費補助金(基盤研究C)(20K12660)の助成により実施しました。

機能化学材料技術部
バイオ技術グループ
干場隆志